



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 石垣食品株式会社

コード番号 2901 URL <http://www.ishigakifoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石垣 裕義

問合せ先責任者(役職名) 経理部経理課 課長

(氏名) 小西 一幸

TEL 03-3263-4444

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定期 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	183	△8.1	△6	—	△5	—	△1	—
25年3月期第1四半期	199	25.9	15	163.8	13	132.6	12	114.4

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 0百万円 (△96.2%) 25年3月期第1四半期 14百万円 (115.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△0.32	—
25年3月期第1四半期	3.61	—

(参考)持分法投資損益 平成26年3月期第1四半期 - 百万円 平成25年3月期第1四半期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	502	387	77.1	114.37
25年3月期	489	391	79.9	115.50

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 387百万円 25年3月期 391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 1.30	円 銭 1.30
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	417	3.5	2	△88.1	2	△86.0	10	△40.1	3.14
通期	738	3.0	9	△57.4	9	△67.1	15	△31.2	4.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、2ページ【2. サマリー情報(その他)に関する事項】(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 3,390,000 株 | 25年3月期 | 3,390,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 1,779 株 | 25年3月期 | 1,779 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 3,388,221 株 | 25年3月期1Q | 3,388,221 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施中です。
なお、この四半期決算短信は、同レビュー手続きの対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。
実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれませんことをご承知ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
4.	四半期連結財務諸表	3
(1)	四半期連結貸借対照表	3
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、前期の大幅増収の反動減は若干に留まったものの、円安が輸入商品の採算を大幅に悪化させたことから売上高183百万円（前年同四半期比8.1%減）、営業損失6百万円（前年同四半期は営業利益15百万円）、経常損失5百万円（前年同四半期は経常利益13百万円）、四半期純損失1百万円（前年同四半期は四半期純利益12百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①飲料事業

麦茶はほぼ前期並みの売上高を維持し、杜仲茶もテレビの健康番組での紹介を受けた一時的な売上増があったものの、前年同四半期は出荷調整を行う程の好調であったごぼう茶の売上が落ち着きを見せてきたことから、飲料事業全体では売上高95百万円（前年同四半期比12.8%減）となりました。

損益面でも、ごぼう茶の好調が損益に好影響を与えていた前期には及ばず、営業利益19百万円（前年同四半期比8.0%減）と減益になりました。

②珍味事業

駄菓子やディスカウント店向けを中心としたOEM商品が堅調だったものの、自社ブランド商品がスーパー等小売店の独自ブランド（PB）商品等との競合が厳しさを増したことから、売上高86百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

損益面では、主要原料調達・製造子会社とも海外に依存する純輸入商品である当社ビーフジャーキーは昨秋以降の円安傾向が、損益を大幅に悪化させました。輸出入採算の悪化に対する対策は適宜行っておりますが、当社と生産子会社の決算時期が異なり、特に当四半期会計期間は、生産子会社においては値上げ等による輸出採算改善前、当社においては値上げ後の輸入採算悪化後の決算を集計している影響もあり、営業損失4百万円（前年同四半期は営業利益15百万円）となりました。

③その他

だしのもとは堅調であったものの、業務用ナルトの売上が大幅に減少し、売上高1百万円（前年同四半期比30.5%減）となりました。損益面では、売上が低いながらも着実に利益を計上し、営業利益0百万円（前年同四半期比61.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、主に麦茶に起因する売掛債権と買掛債務の増加等により、総資産は502百万円（前連結会計年度末は489百万円）、負債は115百万円（前連結会計年度末は98百万円）となりました。純資産は387百万円（前連結会計年度末は391百万円）となり、自己資本比率は77.1%（前連結会計年度末は79.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成25年5月15日発表の当社「平成25年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の内容から修正はございません。業績に影響を与える事象が明らかになり次第、適宜お知らせいたします。

なお上記の予想は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれませんことをご承知ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期において、重要な子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当四半期連結会計期間末における棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法および棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	103,646	83,317
受取手形及び売掛金	115,610	133,855
商品及び製品	64,630	67,590
原材料及び貯蔵品	29,520	39,398
その他	3,662	5,092
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	317,069	329,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,893	55,099
機械装置及び運搬具（純額）	19,969	20,010
土地	47,780	47,780
リース資産（純額）	—	2,677
その他（純額）	1,846	2,047
有形固定資産合計	125,489	127,615
無形固定資産		
リース資産	—	9,495
その他	15,581	16,897
無形固定資産合計	15,581	26,392
投資その他の資産		
投資有価証券	22,105	11,892
その他	9,451	7,564
投資その他の資産合計	31,557	19,456
固定資産合計	172,628	173,465
資産合計	489,698	502,719

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,933	62,005
リース債務	—	2,519
未払法人税等	3,560	754
賞与引当金	4,306	991
未払金	24,275	28,307
その他	6,334	8,489
流動負債合計	94,410	103,067
固定負債		
リース債務	—	10,543
繰延税金負債	3,927	1,593
固定負債合計	3,927	12,137
負債合計	98,337	115,205
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	53,293	53,293
利益剰余金	44,486	38,992
自己株式	△782	△782
株主資本合計	396,996	391,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,479	2,878
為替換算調整勘定	△12,116	△6,867
その他の包括利益累計額合計	△5,636	△3,989
純資産合計	391,360	387,514
負債純資産合計	489,698	502,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	199,213	183,171
売上原価	113,247	121,896
売上総利益	85,966	61,275
販売費及び一般管理費	70,364	67,357
営業利益又は営業損失(△)	15,601	△6,081
営業外収益		
受取利息	34	7
受取配当金	178	174
為替差益	—	349
雑収入	0	45
営業外収益合計	213	577
営業外費用		
支払利息	—	30
為替差損	2,075	—
雑損失	122	9
営業外費用合計	2,198	39
経常利益又は経常損失(△)	13,617	△5,544
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,894
特別利益合計	—	4,894
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	13,617	△649
法人税、住民税及び事業税	1,374	439
法人税等合計	1,374	439
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	12,242	△1,088
四半期純利益又は四半期純損失(△)	12,242	△1,088

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	12,242	△1,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249	△3,601
為替換算調整勘定	2,816	5,249
その他の包括利益合計	2,567	1,647
四半期包括利益	14,809	558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,809	558
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。